

【給食協会賞】六年間忘れない給食メニュー

安城東部小学校 小倉 登吏

ぼくが六年間忘れない給食メニューは、イカフライのレモン煮です。ふわふわやわらかくて食べやすいイカフライのレモン煮ですが、テレビで愛知県民の人しか食べたことがないメニューだということを知り、あたり前のメニューとして食べていたイカフライのレモン煮がさらに好きになりました。しかも家では作れそうで作れない味だと、お母さんも言っているぐらい。愛知県民の味イカフライのレモン煮。これからも、味わいながら食べたいです。

二つ目は、ビビンバです。

ぼくが、小学校に入学する前からお姉ちゃんたちが、

「小学校の給食おいしいよ。特に、人気のメニューは、ビビンバだよ。」

と言っていました。小学校に入学した後、初めてのビビンバ。お姉ちゃんたちに聞いていたビビンバを目の前にちよつとドキドキしました。

一口食べてビックリ。思わず、

「うまい。」

と、心の中でさげんでしまいうぐらい。お姉ちゃんたちが言う気持ちを食べたしゅんかん分かるほどおいしかったです。ぼくも大好きな給食のメニューです。

学校のある日は毎日給食。どの給食のメニューも栄養のことも考えられていて、作る人の優しい気持

ちも感じられます。これからも、給食メニューを考えた人、作ってくれた人に感謝の気持ちを忘れないように、残さず食べたいです。

来年からは中学生です。サイズや量も成長に合わせて変わると聞きました。新しい環境、新しい友だちと食べる給食も楽しみです。